

【記載例】

様式1の4

外来感染対策向上加算に係る届出書添付書類

1 院内感染管理者

氏名	職種
保険医 太郎	医師

2 抗菌薬適正使用のための方策

連携先とも協議しその内容も反映させる

抗菌薬の適正使用に際しては、感染症診療において最大限の治療効果を引き出し、患者に害を与えず、耐性菌を増やさないことを目標とする。

3 連携保険医療機関名又は地域の医師会

医療機関名	開設者名	所在地
●●●病院	●●●●	●●●●

4 発熱患者等への対応

診療・検査医療機関（発熱外来）が該当

外来において、受診歴の有無に関わらず、発熱その他感染症を疑わせるような症状を呈する患者の受入れを行う旨を公表し、受入れを行うために必要な感染防止対策として発熱患者等の動線を分ける等の対応を行う体制を有している	<input type="checkbox"/>
受診歴の有無に関わらず発熱患者等の受入れを行う旨が公表されているホームページ： （長崎県ホームページ：医療措置協定締結状況（一覧））	

チェック

5 新興感染症の発生・まん延時の対応

感染症法第 38 条第 2 項の規定に基づき都道府県知事の指定を受けている第二種協定指定医療機関（同法第 36 条の 2 第 1 項の規定による通知（同項第 2 号に掲げる措置をその内容に含むものに限る。）又は医療措置協定（同号に掲げる措置をその内容に含むものに限る。）に基づく措置を講ずる医療機関に限る。）を締結している	<input type="checkbox"/>
上記について公表されている自治体のホームページ（長崎県ホームページ：医療措置協定締結状況（一覧））	

チェック

[記載上の注意]

別紙の委員会規定

- 1 感染防止対策部門の設置及び組織上の位置付けが確認できる文書を添付すること（医療安全対策加算の医療安全対策部門と併せての添付でもよい）。
- 2 感染防止対策部門の業務指針及び院内感染管理者の業務内容が明記された文書を添付すること（医療安全対策加算の医療安全対策部門と併せての添付でもよい）。
- 3 「2」は、連携する感染対策向上加算1に係る届出を行った保険医療機関又は地域の医師会からどのような助言を受けているかを簡潔に記載すること。
- 4 標準予防策及び発熱患者等の受入れを行う際の動線分離の方法等の内容を盛り込んだ手順書を添付すること。
- 5 「3」は、連携する感染対策向上加算1の医療機関名又は地域の医師会名を記載すること。

別紙の業務指針

別紙の手順書（マニュアル）